

年 組 名前：

ご当地カプセルトイ開発

甲府商工会議所（進藤中会頭）は、県内大学の学生と連携し、山梨の観光スポットや名産品をモチーフにした「ご当地デザイン」のカプセルトイを開発・販売するプロジェクトを進めている。観光客や地元住民をターゲットに年度内に販売をスタートし、山梨の魅力を広く発信する。県内の学生と企業、団体などが連携して目標達成を目指す「Miraiプロジェクト」の一環で、山梨大と山梨県立大学の学生男女計4人が参加。6月から月2回のペースで会議を開き、カプセルトイのデザインなどを協議している。学生からは富士山やほうとうの他、「知名

甲府商工会議所 大学生とプロジェクト
年度内販売へデザイン協議

度がある土産品」などの案が出ている。10月をめどにデザイン案を6〜10個程度まで絞り込み、来年1月までにカプセルトイを完成させる予定。並行して販売場所も探し、年度内の販売開始を目指している。商工会議所によると、地域の人気スポットや名物をデザインしたカプセルトイは全国で事例が増えつつあり、若い女性を中心に人気を集めている。山梨大1年の杉本吏輝さんは「若者らしい視点を生かし、山梨の魅力を外に伝えていくことで地域活性化に貢献したい」と話していた。〈山本就己〉

(2024年10月5日付 山梨日日新聞7面)

問1 甲府商工会議所と大学生が連携し、「ご当地デザイン」のカプセルトイを開発・販売する

プロジェクトを進めています。なにを発信するためのプロジェクトですか。

問2 学生からは、どのような案が出ていますか。

問3 あなたなら、どのような「ご当地デザイン」のカプセルトイを考えますか。